

スーダン: 軍事独裁に対抗するアナキスト

CrimethInc.

CrimethInc.
スーダン: 軍事独裁に対抗するアナキスト
2021

https://note.com/bakuto_morikawa/n/n3001088440ab (2023 年 4 月 21 日検索)

原文掲載日: 2021 年 12 月 31 日

原文: libcom.org • crimethinc.com (bakuto morikawa より)

ja.theanarchistlibrary.org

2021

昨日（2021年12月30日）、スーダンで、10月25日に権力を握った軍事独裁に対する全国規模のデモの最中、国軍が抗議者に対して繰り返し実弾を使い、少なくとも4人が死亡し、多くの負傷者を出した。治安部隊は10月25日以来、多数のデモ参加者を殺している。しかし、地元地域の抵抗委員会と勇敢な街頭デモに基づく強力な運動は、軍事政権下での権力強化に抵抗し続けている。私達は、スーダン国外の人々が状況を理解する手助けとなることを願って、デモに参加しているアナキストとのインタビューを以下に掲載する。

2018年12月、大規模な全国規模の抗議行動が、30有余年にわたりスーダンを支配してきた独裁者オマル＝アル＝バシールに対して勃発した。アル＝バシールは2019年4月に逃亡した。しかし、政権を掌握した暫定軍事評議会に対する暴動・封鎖・座り込みといった抗議行動は継続した。首都ハルツーム中心部のアル＝カヤダ（Al-Qyada）広場では大規模な占拠抗議行動が行われた。

評議会側の武装勢力は、抗議者への攻撃を強め、それは2019年6月3日に頂点に達した。残忍なやり方で座り込みを退去させたのである。アル＝カヤダ広場の占拠を攻撃した際には、特に残忍な虐殺を行っていた。

それに対して、6月9日から11日までゼネストがスーダン各地で行われた。だが、その結果、運動の代表者の一部は、政権と交渉し、軍部と文民の代表者で構成される暫定政府が新政権への移行を管理するという権限分担協定を結んだ。この協定は10月25日の軍事クーデターで破綻した。

第一部は、スーダンの首都ハルツームのアナキストとのインタビューである。インタビューは12月28日に行われた。第二部は、12月30日の全国デモ直後に書かれたものである。スーダンのアナキスト集会については彼等のフェイスブックでさらに多くを知ることができる。スーダン国外の人が彼等をどのように支援できるか分かり次第、この記事は更新される。

インタビューはアラビア語で行われ、急いで翻訳した。分かりやすくするために、幾つかの質問と回答をまとめた部分もある。

インタビュー：スーダンのアナキスト集会、2021年12月28日

最初に、あなた方のグループについて少し教えてください。

このグループは、2020年の終わりにハルツームのアナキスト全員が集まって創設されました。私達は、2018年12月の革命以来、共に活

12月革命の殉教者；軍事評議会クーデターによる殉教者
殉教者 Ahmed Alaamin Alkununa

殉教日：2021年12月30日

負傷：頭部への銃撃

殉教場所：オムドゥルマン

殉教者 Mustafa Mohammed Musa

殉教日：2021年12月30日

負傷：胸部への銃撃

殉教場所：オムドゥルマン

殉教者 Mohammed Majed Muhammad "Bebo"

殉教日：2021年12月30日

負傷：頭部への銃撃

殉教場所：オムドゥルマン

殉教者 Mutawakil Yousef Saleh

殉教日：2021年12月30日

負傷：胸部への銃撃

殉教場所：オムドゥルマン

動してきました。中には、高校時代や大学時代からの知り合いもいます。

私達、ハルツームのアナキストは「レジスタンス委員会」のメンバーで、他の革命家と共にデモで私達の旗を掲げています。また、壁に落書きを書いて、アナキーを宣伝しています。

私達はあらゆる権威主義に反対し、表現の自由と個人の自律に賛同しています。

スーダン以外のアナキストとつながりがありますか？

あなたは、私達がスーダン以外で接触した初めてのアナキストです。

あなた方以外に、アナキストやアナキストのグループがありますか？それとも、あなた方の知る限り、あなた方だけなのでしょうか？

ポートスーダンという都市にはアナキストがいます。私達は彼等と連絡を取っており、会うことができます。できれば、最終的に世界中のアナキストも会いたいと思います。懸命に活動して、共に世界中にアナキーを広げましょう。

スーダンにはアナキズムの闘争の歴史がありますか？それとも、新しいことなのでしょうか？

反権威主義は、思想としても実践としても、2018年革命の最初のデモでスーダンに初めて現れました。ただ、メディアはほとんど報道せず、見過ごされています。

人々はアナキストに対してどのような反応を示していますか？大規模な抗議行動や社会運動とアナキストとの関係はどのようなものですか？

アナキズム運動に対して人々は二極化していますね。ただ、私達にとって重要なのは、仲間の革命家達が結束し、私達と完全に連帯していることです。私達は、ファシズムのシステムを転覆し、組織的には水平型システムを、経済的には社会主義システムを創造するために彼等と共にこの闘争を行っています。「革命」の要求は私達の要求と酷似しています。

スーダンの現状を教えてくださいませんか？私達が理解している限り、少なくとも2019年以降、抗議行動は継続していますね。最初はオマル＝アル＝バシル（前大統領）に対して、現在は軍事評議会に対して。現在、国軍などが行っている弾圧はどのようなものなのでしょうか？

2018年12月以来、革命は続いています。革命が始まった時、抗議行動は、オマル＝アル＝バシル率いるムスリム同胞団政府によって暴力的に弾圧されました。私達は2019年4月11日にこの政府を転覆しました。スーダン軍の総司令部を占拠し、座り込みを行ったのです。しかし、残念ながら、占拠はその後弾圧されました。500人の革命家

